

第1回定例研究会

日本ワインの里 山梨

ー日本ワインブームの背景と未来への課題ー

第1回定例研究会は、シャトー酒折ワイナリー チーフワインメーカーの井島正義先生をお招きし、「日本ワインの里 山梨 ー日本ワインブームの背景と未来への課題ー」というテーマで講演いただきました。

【講師プロフィール】

1963年静岡県浜松市に生まれるが、中学生まで父親の仕事の関係で転勤を繰り返していたため幼少からのふる里はない。中学生以降は兵庫県宝塚市に定住し、多感な時期を阪神間で過ごす。

昭和58年に関西学院大学経済学部に入學し、学生時代のアルバイトを通じ酒造りに興味を持ち、昭和62年卒業後、輸入洋酒の専門商社である木下商事(株)に入社。当時、同社は国内での製造部門を立ち上げる計画があり、入社と同時に酒造りの現場に従事し、国税庁醸造試験所で研修を行う。

平成5年から木下商事が山梨県に開発したシャトー酒折ワイナリーのワインメーカーを勤め、地元の葡萄生産者と新しいスタイルの関係を築くなどワイン業界で注目を集める。

またこれまで醸造してきたワインは数多くの受賞歴をもつが、2012年国産コンクールでは甲州部門で金賞並びに、コストパフォーマンス賞を受賞し、葡萄生産者との共存をめざしたワイン造りを行う事で、日本のワイン産業の発展に貢献できるよう日夜努力を重ねている。

講師

井島 正義 氏 (シャトー酒折ワイナリー チーフワインメーカー)

指定討論者

後藤 奈美 氏 (独立行政法人酒類総合研究所醸造技術基盤研究部門長)

本杉 日野 氏 (京都府立大学生命環境科学研究科資源植物学研究室教授)

テーマ

日本ワインの里 山梨 ー日本ワインブームの背景と未来への課題ー

講演日

2013年5月18日(土) 14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205

※駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください

